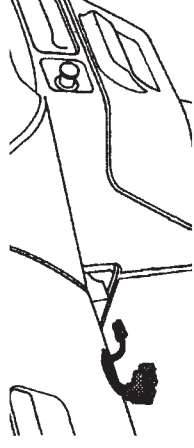
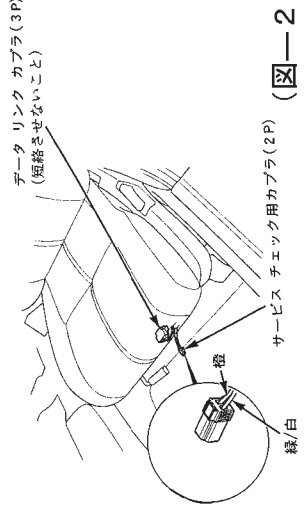
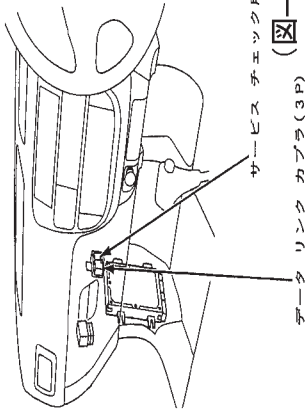


HONDA車

エンジン

DTC確認手順

- 1 イグニッションスイッチをONにする (エンジン停止)
- 2 メータパネル内のチェックランプが点灯することを確認する
- 3 イグニッションスイッチをOFFにする
- 4 2Pカプラにショートワイヤを取り付ける
- 5 イグニッションスイッチをONにする (エンジン停止)
- 6 エンジンチェックランプの点滅回数を確認する
- 7 イグニッションスイッチをOFFにし、2Pカプラからショートワイヤを抜きとる

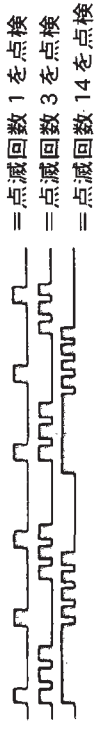


DTC表示方法

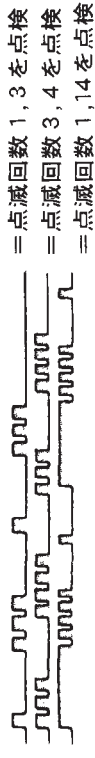
- ・ 正常時：点灯する
 - ・ 異常時：故障コードの点滅回数は順次繰り返す。
- 点滅の長さは、長い点滅1回を10と数え、短い点滅1回を1と数える。

DTC表示例

一箇所が異常の場合：



複数の箇所が異常の場合：



DTCのクリアー

- ・ リレーボックス内のバックアップACG (S) ヒューズNo. 23 (10A) を10秒間以上外して、ECUの記憶を消去する
- ・ リレーボックス内のバックアップヒューズNo. 12 (7.5A) を10秒間以上はずす (ライフ)
- ・ リレーボックス内のバックアップヒューズ (15A) を10秒間以上はずす (アクティビバン・ストリート)

エンジン変換表

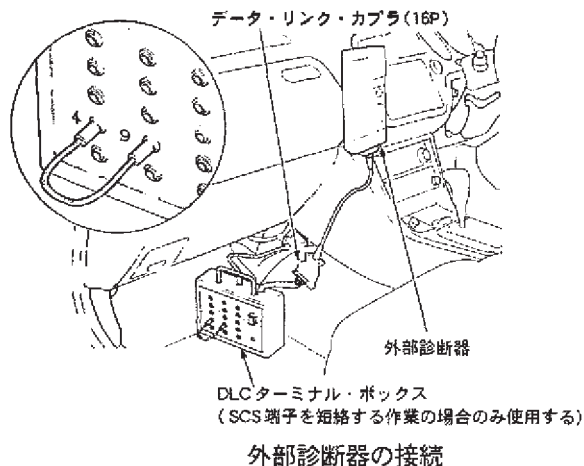
PGM-FI 警告灯点滅回数	推定故障箇所	症状
点灯・点滅せず	<ul style="list-style-type: none"> ・警告灯配線の断線 ・警告灯バルブ切れ ・警告灯のヒューズ切れ ・ECUのアース線の断線 ・ECUの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常作動とかわららず ・エンジン始動せず
点灯したまま	<ul style="list-style-type: none"> ・サービステック用カブラ配線の短絡 ・コンビネーションメータまたは警告灯配線の短絡 ・センサ系電源供給ラインの短絡 ・ECUの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常作動とかわららず ・エンジン不調 ・エンジン始動せず
1	<ul style="list-style-type: none"> ・O2センサのカブラ外れ ・O2センサ配線の短絡又は断線 ・O2センサの故障 ・プラグミスファイヤ 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドル回転不良
3	<ul style="list-style-type: none"> ・吸気圧カセンサのカブラ外れ ・吸気圧カセンサ配線の短絡又は断線 ・吸気圧センサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジンの吹け上がりが悪い ・プラグがくすぶる ・エンジンストールしやすい
4	<ul style="list-style-type: none"> ・クランク角センサのカブラ外れ ・クランク角センサ配線の短絡又は断線 ・クランク角センサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2, 860 rpmでフューエルカット
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吸気圧センサの配管外れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジンの吹け上がりが悪い ・プラグがくすぶる ・エンジンストールしやすい
6	<ul style="list-style-type: none"> ・水温センサカブラの外れ ・水温センサ配線の短絡又は断線 ・水温センサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・低温始動性が悪い ・エンジン暖機中、回転数が高い ・アイドリング回転数が高い
7	<ul style="list-style-type: none"> ・スロットル開度センサのカブラ外れ ・スロットル開度センサ配線の短絡又は断線 ・スロットル開度センサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・低温時エンジンの吹け上がりが悪い ・急スナップ時、レスポンスが悪い ・低温始動性が悪い ・アイドリング回転数が高い
8	<ul style="list-style-type: none"> ・TDCセンサのカブラ外れ ・TDCセンサ配線の短絡又は断線 ・TDCセンサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジン始動に時間がかかる

PGM-FI警告灯点滅回数	推定故障箇所	症状
9	<ul style="list-style-type: none"> ・シリンダ判別センサのカブラ外れ ・シリンダ判別センサ配線の短絡又は断線 ・シリンダ判別センサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常作動とかわらさず
10	<ul style="list-style-type: none"> ・吸気温度センサのカブラ外れ ・吸気温度センサ配線の短絡又は断線 ・吸気温度センサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・極低温時のアイドル回転が不安定 ・アイドル回転数が高い
13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大気圧センサ（ECU内蔵）の故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・平地では通常作動 ・高地でアイドル回転が不安定
14	<ul style="list-style-type: none"> ・EACVのカブラ外れ ・EACVの故障 ・EACVの配線の短絡又は断線 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドル回転が不安定 ・1,400rpmでハンチング ・エンジンストールしやすい
15	<ul style="list-style-type: none"> ・イグナイタユニットのカブラ外れ ・点火出力信号配線の短絡又は断線 ・イグナイタの故障 ・ECU(点火出力回路)の故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジン始動せず
17	<ul style="list-style-type: none"> ・車速センサのカブラ外れ ・車速センサの配線の短絡又は断線 ・車速センサの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常作動とかわらさず
20	<ul style="list-style-type: none"> ・ELDの故障 ・ELDへの電源供給ラインの断線 ・ELD配線の短絡又は断線 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドル回転数が高い ・アイドル回転が不安定
35	<ul style="list-style-type: none"> ・ECUとTCSコントロールユニット間の配線の断線又は短絡 ・TCSコントロールユニットの不良 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラクションコントロール作動しない
36	<ul style="list-style-type: none"> ・ECUとTCSコントロールユニット間の配線の断線又は短絡 ・TCSコントロールユニットの不良 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラクションコントロール作動しない
41	<ul style="list-style-type: none"> ・O2センサのカブラ外れ ・O2センサヒータの配線の短絡又は断線 ・O2センサヒータの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常作動とかわらさず

PGM-FI警告灯点滅回数	推定故障箇所
19	<ul style="list-style-type: none"> ・ロックアップSOL.V.A/B回路 ・トルクコネクタ ・ロックアップクラッチ <ul style="list-style-type: none"> ・ ECU
45	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料供給装置 ・プライマリO2センサ ・吸気圧力センサ <ul style="list-style-type: none"> ・粗悪燃料 ・バルブ・クリアラント ・排気漏れ
54	<ul style="list-style-type: none"> ・クラックセンサ回路断線、短絡 ・クラックセンサ <ul style="list-style-type: none"> ・ ECU
61	<ul style="list-style-type: none"> ・プライマリO2センサ ・排気漏れ
63	<ul style="list-style-type: none"> ・セカンドリO2センサ回路断線、短絡 ・ ECU
65	<ul style="list-style-type: none"> ・セカンドリO2センサヒータ回路断線、短絡 ・ ECU
67	<ul style="list-style-type: none"> ・触媒コンバータ ・セカンドリO2センサ
71	<ul style="list-style-type: none"> ・ N0. 1 シリンダ失火 ・ インジェクタ回路断線、短絡 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンプレッション不良
72	<ul style="list-style-type: none"> ・ N0. 2 シリンダ失火 ・ インジェクタ回路断線、短絡 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンプレッション不良
73	<ul style="list-style-type: none"> ・ N0. 3 シリンダ失火 ・ インジェクタ回路断線、短絡 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンプレッション不良
74	<ul style="list-style-type: none"> ・ N0. 4 シリンダ失火 ・ インジェクタ回路断線、短絡 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンプレッション不良
71～74の複数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点火装置 ・ 燃料供給装置 <ul style="list-style-type: none"> ・ RACV ・ ガス欠
86	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水温センサ ・ 冷却装置
89	<ul style="list-style-type: none"> ・ シフトポジションコンソールスイッチ回路 ・ ECU
92	<ul style="list-style-type: none"> ・ パージコントロールSOL.V回路断線、短絡 ・ 配管 ・ ECU

・ PGM-FI 警告灯の点検

センタ・コンソール左側にある16Pのデータ・リンク・カブラに特殊工具(DLCターミナル・ボックス)を接続し、DLCターミナル・ボックスのNo.4端子とNo.9端子を短絡させスイッチを押す。PGM-FI警告灯が点滅し始めたら点滅回数を確認する。点滅回数は順次繰り返す。点滅の長さは、長い点滅1回を10回と数え、短い点滅1回を1回点滅と数える。



ダイアグノーシス・コード一覧表

(I) 車載故障診断装置を使用する場合<PGM-FI警告灯>

- 参考**
- ・ 10以上の点滅回数は長い1回を10回点滅とする。
 - ・ 表中の点滅回数以外又は点灯したままのときはECUの異常。
 - ・ PGM-FI警告灯と \square 表示灯が同時に点灯することがある。この場合はPGM-FIコントロール・システムの故障診断チャートに従い点検したのち、 \square 表示灯の再度点灯の有無を確認する。

PGM-FI警告灯 点滅回数	PGM-FI 警告灯	推定故障箇所	
点灯、点滅せず	○	・ 警告灯配線の断線 ・ 警告灯のヒューズ切れ ・ ECUの故障	・ 警告灯バルブ切れ ・ ECUのアース線の断線
点灯したまま	☀	・ サービス・チェック用カブラ配線の短絡 ・ コンビネーション・メータ又は警告灯配線の短絡 ・ センサ系電源供給ラインの短絡 ・ ECUの故障	・ ECUへの電源供給ラインの断線
1**	☀	・ O ₂ センサのカブラ外れ ・ O ₂ センサの故障	・ O ₂ センサ配線の短絡又は断線 ・ プラグ・ミス・ファイヤ
3	☀	・ 吸気圧力センサのカブラ外れ ・ 吸気圧力センサの故障	・ 吸気圧力センサ配線の短絡又は断線
4	☀	・ クランク・センサのカブラ外れ ・ クランク・センサの故障	・ クランク・センサ配線の短絡又は断線
6	☀	・ 水温センサ・カブラの外れ ・ 水温センサの故障	・ 水温センサ配線の短絡又は断線
7	☀	・ スロットル開度センサのカブラ外れ ・ スロットル開度センサの故障	・ スロットル開度センサ配線の短絡又は断線
8	☀	・ TDCセンサのカブラ外れ ・ TDCセンサの故障	・ TDCセンサ配線の短絡又は断線
9	☀	・ シリンダ判別センサのカブラ外れ ・ シリンダ判別センサの故障	・ シリンダ判別センサ配線の短絡又は断線
10	☀	・ 吸気温度センサのカブラ外れ ・ 吸気温度センサの故障	・ 吸気温度センサ配線の短絡又は断線
12**	☀	・ EGRバルブのカブラ外れ ・ EGRバルブの故障	・ EGRバルブ配線短絡又は断線

PGM-FI警告灯 点滅回数	PGM-FI 警告灯	推定故障箇所
13*3, *5		・大気圧センサの故障
14		・RACVのカブラ外れ ・RACVの配線の短絡又は断線
17*1		・車速センサのカブラ外れ ・車速センサの故障
20		・ELDの故障 ・ELD配線の短絡又は断線
21*1		・スプールSOL.V.のカブラ外れ ・スプールSOL.V.の配線の短絡又は断線
23*1		・ノック・センサ カブラの外れ ・ノック・センサの故障
35*4		・VSAユニット回路断線, 短絡
36*3		・VSAユニット回路断線, 短絡 ・ECU
41		・O ₂ センサのカブラ外れ ・O ₂ センサの故障
45*5		・燃料供給装置の故障 ・吸気圧力センサの故障 ・バルブ・クリアランスの不良
70*2		・ATコントロール系の故障

*1 : MT車 *2 : AT車 *3 : VSA装備車

*4 : F20B型SOHCエンジン, F20B型DOHCエンジン

*5 : F20B型SOHCエンジン

** : 2連続故障診断

(2) 外部診断器を使用する場合<SAEコード>

SAEコード	故障検知項目	故障推定箇所
—	ECU内部回路故障	・ECU
P0131	O ₂ センサ 電圧低い	・O ₂ センサ回路短絡 ・燃料供給装置
P0132	O ₂ センサ 電圧高い	・O ₂ センサ回路断線 ・ECU
P0107	吸気圧力センサ 電圧低い	・吸気圧力センサ回路断線, 短絡 ・ECU
P0108	吸気圧力センサ 電圧高い	・吸気圧力センサ回路断線 ・ECU
P0335	クランク・センサ パルスなし	・クランク・センサ回路断線, 短絡 ・ECU
P0336	クランク・センサ ノイズ	・クランク・センサ ・タイミング・ベルト歯飛び
P0117	水温センサ 電圧低い	・水温センサ回路短絡 ・ECU
P0118	水温センサ 電圧高い	・水温センサ回路断線 ・ECU
P0122	スロットル開度センサ 電圧低い	・スロットル開度センサ回路断線, 短絡 ・スロットル開度センサ
P0123	スロットル開度センサ 電圧高い	・スロットル開度センサ回路断線 ・ECU
P1362	TDCセンサ・パルスなし	・TDCセンサ回路断線, 短絡 ・ECU

SAEコード	故障検知項目	故障推定箇所
P1362	TDCセンサ・ノイズ	・TDCセンサ
P1359	クランク角/TDCセンサ/シリンダ判別センサ・パルスなし	・クランク角/TDCセンサ/シリンダ判別センサ回路(カブラ)断線
P1382	シリンダ判別センサ パルスなし	・シリンダ判別センサ1路断線, 短絡 ・シリンダ判別センサ ・ECU
P1381	シリンダ判別センサ ノイズ	・シリンダ判別センサ ・シリンダ判別センサ回路ノイズ ・ハイテンション・コード外れ
P0112	吸気温度センサ 電圧低い	・吸気温度センサ回路短絡 ・ECU ・吸気温度センサ
P0113	吸気温度センサ 電圧高い	・吸気温度センサ回路断線 ・ECU ・吸気温度センサ
P1498	EGR リフト・センサ 電圧高い	・EGRバルブ・リフト・センサ回路断線 ・EGRバルブ・リフト・センサ ・ECU
P1491	EGRバルブ 回路故障	・EGRバルブ回路断線, 短絡 ・EGRバルブ・リフト・センサ ・EGRバルブ ・ECU
P1107	大気圧センサ 電圧低い	・ECU(大気圧センサ)
P1108	大気圧センサ 電圧高い	・ECU(大気圧センサ)
P1519	RACV回路故障	・RACV回路 ・ECU ・RACV
P0500	車速センサ・パルスなし	・車速センサ回路断線, 短絡 ・ECU ・車速センサ
P1297	ELD・電圧低い	・ELD回路断線 ・ECU ・ELD
P1298	ELD・電圧高い	・ELD回路短絡 ・ECU ・ELD
P1253	スプール SOL.V. 回路故障	・スプール SOL.V. 回路 ・ECU ・スプール SOL.V.
P0325	ノック・センサ回路故障	・ノック・センサ回路 ・ECU ・ノック・センサ
P1690	VSA スタンバイ信号 通常異常	・VSAユニット回路断線, 短絡 ・VSAユニット
P1696	VSA フェューエル・カット 信号ユニット回路故障	・VSAユニット ・ECU
P1697	VSA フェューエル・カット信号 信号なし	・VSAユニット回路断線, 短絡 ・ECU ・VSAユニット
P1166	O ₂ センサ・ヒータ回路故障	・O ₂ センサ・ヒータ回路断線, 短絡 ・ECU ・O ₂ センサ
P0171	燃料供給装置 空燃比薄い	・燃料供給装置 ・吸気圧力センサ ・バルブ・クリアランス ・O ₂ センサ ・粗悪燃料
P0172	燃料供給装置 空燃比濃い	・燃料供給装置 ・吸気圧力センサ ・バルブ・クリアランス ・O ₂ センサ ・粗悪燃料 ・排気漏れ
P0720	カウンタ・シャフト・スピード ・センサ故障	・カウンタ・シャフト・スピード・センサ ・ECU
P0700 とAT推定故障箇 所のSAEコード	ATミッション	AT機能故障